

第23回 御幸公園梅香事業推進会議

次 第

日時 令和3年3月5日(金)

15時45分から

会場 幸区役所4階第4会議室

1 開会

2 議題

- (1) うめかおる写真展及び川柳コンクールについて 資料1
- (2) 令和2年度御幸公園観梅会の実施状況について 資料2
- (3) その他報告事項等

3 閉会

うめかおる写真展及び川柳コンクールについて

幸区役所地域振興課

1 うめかおる写真展

【実施計画1-(2)関係】

(1) 入賞作品の決定について

- | | | |
|---|-----------|-------------------------------|
| ア | 作品募集期間 | 令和3年1月18日(月)～2月26日(金) |
| イ | 応募総数 | 208点 |
| ウ | 入賞作品の決定 | 幸区長賞
幸観光協会会長賞
幸区文化協会会長賞 |
| エ | 授賞式 | 令和3年3月22日(月)(予定) |
| オ | 区長受賞作品の活用 | 「2022年さいわいガイドマップ」表紙に掲載 |

(2) 令和3年度うめかおる写真展

- | | |
|-------|--------------------------|
| 幸区役所 | 令和3年4月1日(木)～4月15日(木)(予定) |
| 日吉出張所 | 令和3年5月7日(金)～5月18日(火)(予定) |

2 川柳コンクール

【実施計画6-(1)、(2)関係】

令和元年度の試行実施の結果を踏まえつつ、区制50周年を迎える令和4年度以降の本格実施に向けて、川崎市立西御幸小学校及び古川小学校の全学年を対象に実施。

- | | | |
|---|------|--------------------------------------|
| ア | 募集期間 | 令和2年12月1日(火)～令和3年1月12日(火) |
| イ | テーマ | 幸区と梅 |
| ウ | 応募総数 | 西御幸小学校 330点
古川小学校 863点 |
| エ | 発表 | 幸区役所展示コーナーにて展示
令和3年2月1日(月)～26日(金) |
| オ | 記念品 | 応募者全員に記念品(色鉛筆セット)を贈呈 |

令和3年3月5日
道路公園センター・企画課

令和2年度御幸公園観梅会の実施状況について

1. 日時

令和3年2月19日（金）～3月7日（日）：9時～17時

2. 内容

- 保護柵の一部を開放し、梅林内での鑑賞の機会を提供
- クイズラリー

梅林内に、御幸公園の梅に関するクイズを出題（5題）

- “梅”むすび

梅林内に入れる機会を利用し、指定した梅の木を結ぶと絵が浮かび上がる「点むすび絵」を実施

※公園内で配布する解答用紙に記入・提出していただいた先着200名に「梅香事業特製ノベルティ」をプレゼント

点むすび絵
→中民

3. 広報

- ポスター（掲示）

区内公共施設、広報掲示板、全町内会連合会にて
町内会掲示板へ掲示の依頼等

- チラシ（配布）

御幸公園内案内所、区内公共施設、近隣小中高等学校等

- 区HP、SNS



ポスター

4. 実施状況（2月19日（金）～）

- 観梅会案内所の設置（常時1名配置）

【役割】観梅会のチラシ配布、景品引換え、梅林内の巡視等

- 景品引換え状況

2月19日（金）～2月28日（日）：518件

- トラブル等

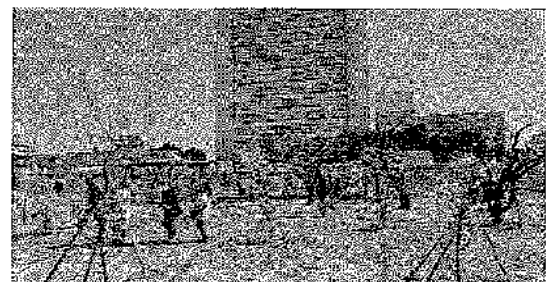
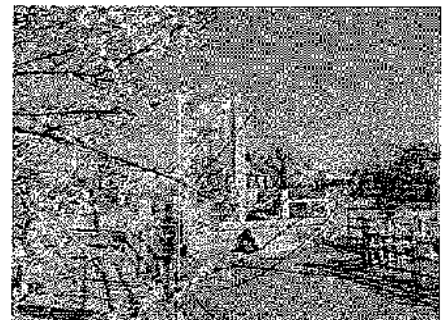
なし

- 来園者の傾向（*観梅会参加者*）

- ・平日は年配の方、休日は親子連れが多い。
- ・平日の夕方の子供たちが多い。（子どもたちだけで楽しむ。）
- ・早朝から昼にかけて、カメラを片手に鑑賞する人が非常に多かった。

- アンケートの意見

- ・昨年と違い静かでしたが、ゆっくり観梅でき、これはこれでよかったです。
 - ・初めて来ました。ソーシャルディスタンスもとれて安心できる催し物でした。友達にも勧めます。
 - ・観梅会を初めて知りましたが、コロナ禍で不安な中、きれいな梅を愛でることができ癒されました。来年も観に来たいです。
 - ・梅の種類がこんなにあるとは知りませんでした。
 - ・柵の中で梅を間近で観賞出来て良かったです。
 - ・この先、何年も梅の成長を見て行きたいと思いました。
- 見驚の香りが好きでした。



「接ぎ木」の取組み状況報告

本来、観梅会のイベント一つとして、市民協働による「接ぎ木・植樹体験」を実施する予定でしたが、内容変更に伴い中止となったものです。接ぎ木の状況について、本日は口頭で報告させて頂き、令和3年度第1回事業推進会議で正式に報告いたします。

①観梅会のイベントとして「接ぎ木・植樹体験」を計画・募集しました。

【内容】

- ・日本梅の会大坪会長による梅の接ぎ木実演
- ・梅の接ぎ木及び圃場（畑）への植樹
- ・募集期間：1/15（金）～2/8（月）

【結果】

- ・応募結果＝2組（親子&夫婦）
- ・イベントへ応募頂いた2組の方々には、来年度再挑戦することを伝え、参加をお願いした。

②三溪園との連携状況

【接ぎ穂の提供】

- ・1月22日（金）及び29日（金）の2回にわたって提供を受けた。
（1月22日：リウクガク梅 1月29日：白梅）
- ・三溪園へは、令和3年度再挑戦したい旨伝え、次年度も接ぎ穂の提供をお願いした。

③総合科学高等学校との連携

【動画の製作】

- ・三溪園との歴史や接ぎ木について、映像制作同好会・放送部と連携し動画を製作中。
- ・総合科学高等学校と連携し製作した動画は、YouTube「川崎市幸区チャンネル」に掲載予定。完成は3月中旬予定。今後、小学校への配布を検討する。

④大坪先生の講義

【接ぎ木の直接指導】

- ・2月16日（火）職員6名で大坪先生自宅を訪問し、直接指導を受けた。
（作業：4名（本市直営作業員））
- ・今後、御幸公園内に設置した圃場で職員により接ぎ木を試み、三溪園からの里帰りに挑戦する。
→結果については、次回の事業推進会議で報告する。